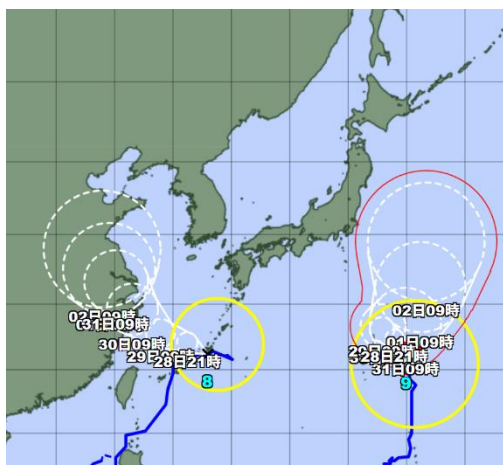


フェーン・異常高温緊急情報 第1号

令和7年7月29日
新潟県農林水産部

7月30日～8月4日は高温・乾燥のおそれ 飽水管理を継続・水分保持！

気象状況



- 新潟地方気象台が7月28日11時に発表した「新潟県の天気予報（7日先まで）」では、7月30日から最高気温は32～38℃、最低気温は24～28℃と高温が予報されています。
- また、台風の進路によっては高温・乾燥条件が発生するおそれがあります。

出典：気象庁ホームページ

気象庁「台風情報・全ての台風（台風経路図）」を加工して作成
(<https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#5/35.258/143.424/&elem=root&typhoon=all&contents=typhoon>)

当面の管理対策

- コシヒカリは出穂期と重なり、白穂や不稔が発生しやすい時期です。こしいぶきは、変色籾や白未熟粒が発生しやすい時期です。
- 高温・乾燥条件が続く間は、可能な限り土壌が湿った状態を維持できるように飽水管理を継続しましょう。
- 水が行き渡ったら速やかに水口を止めましょう。

農作業中は、熱中症予防対策を必ず行い、健康管理に十分注意しましょう。

飽水管理のイメージ



農業用水は限りある資源です。地域全体で大切に使いましょう。
かけ流しは絶対にやめましょう。

フェーン現象については、気象庁ホームページを参照してください。
(https://www.data.jma.go.jp/cpd/j_climate/hokuriku/column01.html)